

第3次松江市行財政改革大綱及び実施計画の概要

1. 策定の目的

(1) これまでの取組と成果

➤ 第1次行財政改革大綱（平成17年度～平成26年度）

- 【課題】平成17年市町村合併→「サービス水準の統一」「職員数の適正化」「施設、事業の整理・統合」
- 【取組】職員400人削減など「量」の見直しを中心とした徹底した合理化→累積316億円相当の効果
- 【成果】地方債残高の削減、財政健全化、小学6年生までの子ども医療費無償化、Ruby Cityプロジェクトなど特色あるまちづくり施策

➤ 第2次行財政改革大綱（平成27年度～平成31年度(令和元年度)）

- 【課題】人口減少と少子化・高齢化、公共施設の老朽化、合併特例措置の終了による地方交付税減少
- 【取組】これまでの「量」中心の見直しから、「共創」の手法を取り入れた「質」を高める取組
平成28年3月に「松江市公共施設適正化計画」を策定し、将来負担の抑制
- 【成果】平成30年度までの4年間 約68億円の累積効果額、地方債残高の削減、財政健全化指標改善

➤ 市町村合併後14年間の総括

少子化・高齢化の進展により年々増加する社会保障費への対応や地方交付税の段階的な削減といった厳しい財政状況の中で、地方債残高の削減や基金残高の確保を図りながら、小学6年生までの子ども医療費無償化など市民ニーズに対応した先駆的な施策を実施できた。

- ・地方債残高の削減（市債の発行抑制と積極的な繰上償還）
（平成17年度 1,564億円 → 平成30年度 1,113億円）
- ・財政健全化指標の改善
実質公債費比率 9.8ポイント改善（ピーク平成18年度 23.7% →平成30年度 13.9%）
将来負担比率 131ポイント改善（平成19年度 221.8% → 平成30年度 90.8%）

(2) 本市を取り巻く情勢と行財政改革の必要性

本市は、平成30年4月に中核市としてスタートを切り、一步進んだ市民サービスを提供していくことが求められている。

また、本格化する人口減少に対応し、地方創生、総合戦略に取り組み「選ばれるまち松江」を実現していくことが急務である。

- 《厳しい財政状況》
- 《公共施設の適正化》
- 《更なる行財政改革》
- 《市民ニーズの多様化への対応》
- 《ICT技術（AI、RPA）の活用》

2. 第3次行財政改革大綱の基本方針と改革の視点

(1) 目指す姿

「中核市松江の一步進んだ“行財政運営の確立”」

(2) 基本方針

- ① 市民サービスの「質」の向上
- ② 持続可能な財政基盤の確立
- ③ 最大の効果を生み出す行政運営の実現

3. 計画期間

令和2年度から令和6年度まで（5年間）

4. 推進体制

- 内部組織… 松江市行財政改革推進本部
市長を本部長とし、各部局の課題の調整や情報共有を図りながら、全部局を挙げて推進
- 外部委員会… 松江市行財政改革推進委員会
市民の視点や専門的見地

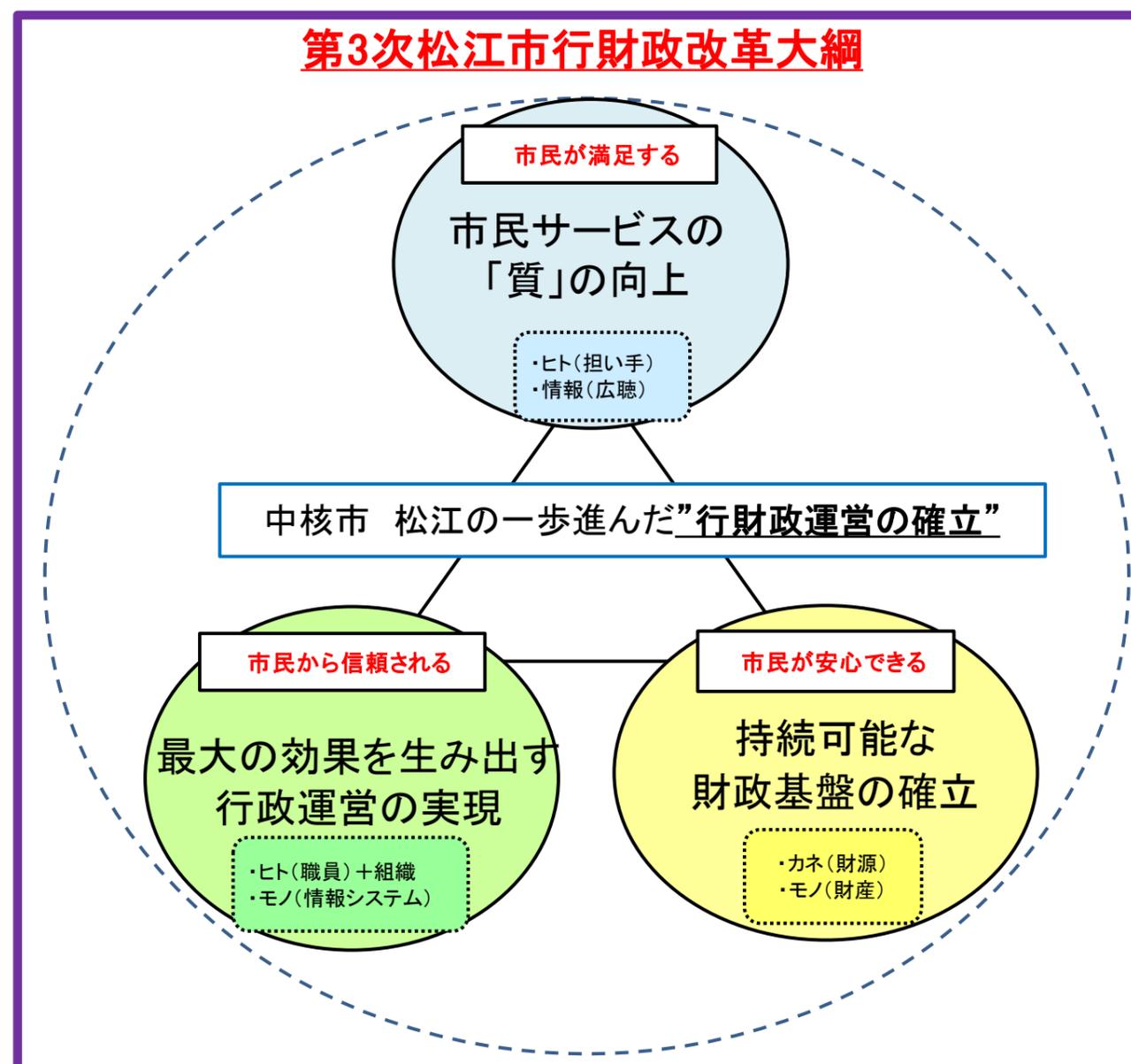
松江市総合計画及び総合戦略

将来像

「選ばれるまち松江」の実現

徹底した行財政改革の取組

第3次松江市行財政改革大綱



第3次松江市行財政改革大綱・実施計画（基本方針・取組項目・要素項目）一覧表

目指す姿	大綱		実施計画		効果額 (単位:千円)	
	基本方針	取組項目(改革の視点)	項目数	新要素No. 要素項目(具体的な実施項目)		
中核市松江の 「一歩進んだ」 行財政運営の 確立	① 市民サービスの 「質」の向上	(1) 担い手育成と共創・協働の推進	4	10101 市民との共創・協働のまちづくりの推進	0	
				10102 地域における要配慮者支援体制の構築	0	
				10103 林道愛護団の育成による林道の適正な維持管理	40,000	
				10104 審議会等の見直し	0	
			(2) 分かりやすい情報発信による開かれた市政の推進	1	10201 ホームページの改善及びソーシャルメディアを活用した広報の検討	0
			(3) ICTを活用した市民の利便性の向上	2	10301 電子手続き等の拡充	0
				10302 災害時の情報伝達手段の強化	0	
			(4) 市民満足度を高める窓口機能の拡充に向けた検討	1	10401 窓口のあり方検討	0
		小計	8		40,000	
	② 持続可能な財政基盤の 確立	(1) 市税等の収納率の向上と適正な債権管理の推進	1	20101 収入未済額の縮減<市税等滞納整理対策本部会議>	317,729	
		(2) 新たな財源を含めた歳入の確保	3	20201 使用料・手数料、分担金・負担金等の見直し	0	
				20202 ふるさと寄附による財源の確保	277,675	
				20203 新たな広告事業の導入による広告料収入の確保	23,500	
		(3) 地方債残高の縮減及び公債費の抑制	1	20301 繰上償還の積極的な実施	27,354	
		(4) 公共施設・インフラの適正化と未利用財産の処分・利活用	7	20401 公共施設適正化計画の策定・実施(複合化・多機能化、統廃合、民間譲渡等)	0	
				20402 支所と公民館の複合化と支所の事務事業見直し	0	
				20403 公民館制度の全市一本化に向けた取り組み	22,488	
				20404 温泉・宿泊施設のあり方検討	0	
				20405 体育施設のあり方検討並びに維持管理手法の見直し	0	
				20406 未利用財産(土地、建物)の処分並びに利活用	985,000	
				20407 旧南北工場(旧可燃ごみ処理施設)解体撤去と跡地の処分・利活用	0	
		(5) 公営企業の健全経営・民営化	4	20501 経営計画に基づく上水道・下水道の運営	75,061	
				20502 ガス事業の民営化による地域経済の活性化	0	
				20503 交通事業の経営健全化	60,939	
				20504 市立病院の経営健全化	245,000	
		(6) 外郭団体の見直し	2	20601 外郭団体の見直し	0	
			20602 松江市社会福祉協議会のあり方検討・実施	0		
	小計	18		2,034,746		
③ 最大の効果を生み出す行政運営の実現	(1) 事業のあり方・やり方の抜本的な見直し	5	30101 コミュニティバスの効率的な運行	0		
			30102 補助金制度改革	50,910		
			30103 福祉バスの補助制度化によるサービスの拡充	0		
			30104 事務事業の見直しと事務改善(効率化・簡素化)の推進	58,873		
			30105 行政マネジメントシステムの運用	0		
	(2) アウトソーシングの推進	4	30201 指定管理者制度の活用	0		
			30202 保育所の民営化と幼稚園の統廃合に向けた取り組み	0		
			30203 学校給食センターの再編・統合・民間資源の活用	120,336		
			30204 窓口業務の民間委託	0		
	(3) 内部事務の集約と執行の効率化	3	30301 公文書の電子化による適正管理に向けた取組の推進	0		
			30302 次期行政情報システムの導入に向けた検討	0		
			30303 ICT技術を活用した事務効率化の推進	46,980		
	(4) 働きやすい環境づくり	2	30401 労働生産性を高めるオフィス環境整備の推進	0		
			30402 ワークライフバランスの推進	0		
	(5) 職員の人財育成による資質と意識の向上	1	30501 松江市人財育成基本方針の推進	0		
	(6) 定員管理と組織の適正化	2	30601 定員管理計画に基づく組織・人員体制の適正化	540,056		
			30602 署所再編実施後期計画	0		
		小計	17		817,155	
		合計	43		2,891,901	

※要素項目数と目標効果額は、毎年度、新設・変更を行う。